

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
 剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）  
 定時株主総会 毎年6月下旬

単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324（フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法 電子公告 (<http://www.kourakuen.co.jp>)  
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

### 幸楽苑楽天市場店がオープンしました!



このたび、本年4月にインターネット販売店として「幸楽苑 楽天市場店」をオープンさせて頂きました。インターネット市場の急成長を背景に、弊社のネット戦略への段階的着手となる店舗です。インターネット販売ならではの、お求め易い価格帯で冷凍生餃子を提供させて頂き、オープン初日からたくさんのお客様にご来場、ご好評を頂いております。

### ホームページをご覧ください。



<http://www.kourakuen.co.jp>

<http://www.rakuten.co.jp/webkourakuen/>

お得なクーポンや店舗情報は「モバ麺クラブ」にアクセス!



モバ麺クラブアドレス(携帯サイト)  
<http://www.kmb.bz>



昭和二十九年創業  
**幸楽苑**  
 —多加水熟成麺—

株式会社 幸楽苑  
 〒963-0725 福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1  
 Tel.024-943-3351 Fax.024-943-3726  
 URL <http://www.kourakuen.co.jp>

昭和二十九年創業  
**幸楽苑**  
 —多加水熟成麺—



## 株式会社 幸楽苑 第40期 報告書

40th Business Report 2009.4.1 >>> 2010.3.31

# 幸楽苑が考えていること

## Our Mission ■経営理念

- Mission 1** より多くの人々の  
よりふだんの食の場面に  
よりおいしい味で  
より低い価格の商品を  
より早いスピードで  
提供することに私達は  
喜びを持つ
- Mission 2** 働く人達が、やりがいと  
生涯設計のもてる会社にしよう

## Our Vision ■ビジョン

- 何よりも美味しい商品を提供し続ける
- 日本一の外食企業になる
- そして、世界に進出し、我々のラーメンをグローバルスタンダードにする

## Values ■バリュー

- お客様を大切に
- お取引様を大切に
- 働く人達を大切に
- そして誠実に努力する

## 連結決算ハイライト

# 低価格戦略を進めつつ、味とクオリティを向上。 主力製品の内製化と社員のモチベーション向上により 過去最高益を達成しました。

### >>> 事業環境

当連結会計年度におけるわが国の経済は、最悪期を脱したというものの依然、先行きの不透明感を払拭できない状況にあります。個人消費も低調に推移しており、デフレ基調が鮮明になっています。外食産業につきましても、景気停滞による生活防衛意識が高まり、外食機会の減少が続く、さらに競合他社との競争激化が一段と強まり、厳しい経営環境となっております。

### >>> 取り組みと実績

こうした状況の中で当社グループは、既存店客数前年比を回復させることを最重要課題に、低価格戦略の継続とともに、

# とクオリティを向上。 モチベーション向上により

店舗QSC「品質(Quality)」「サービス(Service)」「清潔感(Cleanliness)」の向上に全力を挙げて取り組んでまいりました。また、従業員のモチベーションを高める施策が顧客満足度の向上につながるという考えから、従業員(店長クラス以上)の給与・賞与をアップいたしました。この分、約4億8千万円の人件費が増加しましたが、業績拡大に高い効果を発揮させることができました。その結果、第40期の連結売上高35,584百万円(前年同期比3.8%増)、連結営業利益2,433百万円(同36.8%増)、連結経常利益2,477百万円(同42.5%増)、連結当期純利益1,087百万円(同109.3%増)と、3期連続で増収増益、過去最高益を更新いたしました。

## Financial Highlight

### >>> 店舗の状況

当期におきましては、「既存店の活性化」を最優先とし、調理資格制度(マイスター制度)導入によるマイスターの育成やサービス体制の見直し等に取り組んできました。厳しい経営環境を踏まえ、当期の既存店売上高を前年対比1.9%減で計画していましたが、「既存店の活性化」策が功を奏し、前年対比2.0%のプラスを達成しました。なお、新規出店は9店舗、撤退8店舗となり、当連結会計年度末におけるグループ店舗数は425店舗(前年同期比1店舗増)となっております。

### >>> 来期の見通し

来期は、当社グループにおける内部固めの最終年度となります。新規出店は、15店舗を計画しております。第41期の業績の見通しにつきましては、連結売上高36,300百万円(前年同期比2.0%増)、連結営業利益2,640百万円(同8.4%増)、連結経常利益2,698百万円(同8.8%増)、連結当期純利益1,167百万円(同7.3%増)を予想しております。

当期の月次推移(直営店全店)



連結売上高



連結営業利益 / 連結売上高営業利益率



連結経常利益 / 連結当期純利益



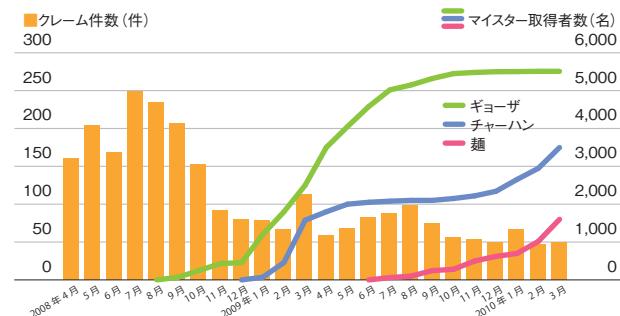


代表取締役社長 新井田 傳

## AQ 現在の業績好調に貢献している要素は?

A 私が社長に復帰して3年半になりますが、復帰当初、まず着手したのが店長を主役にする事と、それまで月間最高で600件以上あったクレームを撲滅すること、そして既存店舗の客数を増やすことでした。私は、店舗運営の中核となる店長クラス以上を対象に、3期連続で増収増益を達成した時は、平均80万円の年収アップを約束し、実行に移しました。人件費が、約4億8千万円増加しますが、働く人の待遇を良くすることがモチベーションを高め、ひいてはお客様を大切に扱うサービスの向上に繋がると判断からです。さらに、クオリティの高い商品を、いつでもどこでも均質に提供するため、2008年秋から調理資格制度（マイスター制度）を導入しております。厳しい筆記・実技試験を経て、現在までにギョーザマイスター約5,500名、チャーハンマイスター約3,000名、麺マイスター約1,500名を育成いたしました。これらの施策が功を奏し、既存店舗の客数増加とともに、クレームは10分の1以下まで激減しました。業績の好調の要素は、こうしたサービスの向上と商品のクオリティアップが全店レベルで行われたことにあると考えております。

●マイスター取得者数とクレーム件数の推移



## AQ 店舗施策「ミッション5」の遂行について

A フードコート型店舗を展開してきた中で、お客様が注文カウンターへオーダーに向き、前会計で代金を支払い、自ら商品をテーブルまで運ぶ、所謂ファスト・フード的な運営は顧客ニーズにそぐわないことがわかってきました。女性客や家族連れなど、より幅広い層にらーめん・ギョーザ・チャーハンを楽しんでもらうために、当社は“テーブル・サービス・レストラン型”のらーめん店を目指したいと考えております。らーめんチェーンにおいて、こうした業態を展開しているところはありません。その道を切りひらいていくために顧客満足度を高める「ミッション5」と名付けた最重要課題に目下、全社を挙げて取り組んでおります。

### < ミッション5 >

1. クリンリネスのスタンダードを  
実行します。
2. 商品のスタンダードを実行します。
3. マイスター育成を実行します。
4. テーブル担当制を実行します。
5. 8分以内提供を実行します。

## AQ 製品内製化の拡大状況と今後の方向は?

A 現在、当社の主力食材については、すべてコミッサリー（食品加工工場）で生産しております。コミッサリーでは、原材料さえ投入すれば、加工から袋詰めまで、ほとんど人の手をかけずに製造することができます。製麺ラインは、1日16万食分を2名で、餃子ラインは、1日72万個（12万食分）を3名で生産する体制の工場が三箇所にあります。これはメニューを絞っているからこそ可能な大量生産路線であり、この効率化が低価格を維持する基盤となっています。京都工場では、2009年4月からチャーハンラインが稼働しています。今後も店舗作業をできるだけコミッサリー内で吸収する体制づくりを推進し、製造原価を抑えて利益率を向上させて参ります。



## AQ ハンバーグ業態への新規参入の狙いは?

A 栃木県小山市に本拠を置く「フライングガーデン」というハンバーグレストランがあります。私が20年以上前から注目している店です。2009年5月、当社はフライングガーデンと、福島県下での営業権利を取得し、2010年1月、福島県郡山市に第1号店をオープンしました。第41期においても、パイロット店としての役割も含め、さらにもう1店出店させる予定です。将来的には東北地方をエリアとして30~40店舗を展開し、株式上場を目指していきたく考えております。



## AQ 中長期的な成長戦略と目標について

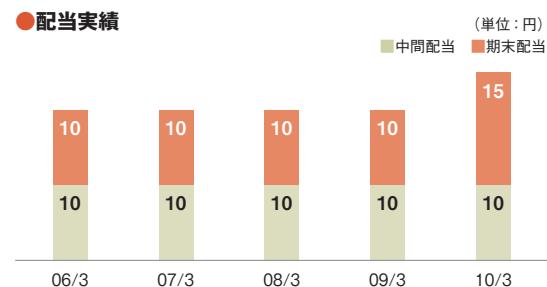
A 当社では全国1,000店の店舗展開を目標に掲げていますが、この実現に対する見通しについては、あまりに遠大な目標のため、これまで明確にすることができませんでした。しかし、この3年半にわたり、サービス面、品質面、商品供給面など、さまざまな問題や課題に対処し、計画へ向けての基盤固めをほぼ完了しつつあるところまで漕ぎつけました。第41期につき

ましては、15店の出店を予定しておりますが、第42期以降は、総店舗数の1割の数を目処に新規出店を展開していく計画です。これまでの経験値から、この出店数ならば無理のない計画であると判断しております。ほぼ予定通り出店していきますと、第50期(2020年3月期)までに、1,000店舗の達成が実現すると想定しております。

## AQ 株主重視経営については?

A 私は、株主様、お客様、社員、すべてを大切にすることが、経営を行っていく上で大事であると考えております。働く人を大切にし、育てていくことにより、お客様に満足のいくサービスが提供でき、それが業績の向上をもたらし、結果的に株主重視経営を実現していくものと信じております。

また、当社では株主優待制度として、グループ店舗での食事を楽しめる優待券等を贈呈し、株主の皆様から好評を頂いております。今後も継続的な株主優待に努めて参ります。



### 利益分配に関する基本方針及び当期の配当について

当社は、株主に対する配当方針を重要政策のひとつと考えており、会社の競争力を維持・強化して、株主資本の拡充と同利益率の向上を図るとともに、配当水準の向上と安定化に努める方針であります。内部留保による資金は、新規店舗出店に充当することを予定しており、将来的には収益性の向上を図り利益還元を行う予定であります。

平成22年4月20日開催の当社取締役会において第40期の期末配当金を15円(普通配当10円、直営店出店400店達成記念配当5円)と決議いたしましたので、平成21年12月に1株につき10円の間配当金をお支払いいたしておりますので、年間配当金は25円となります。

### 株主優待制度のお知らせ

毎年3月末日現在の株主の皆様に対し、優待券を年1回、以下の基準により贈呈いたしております。



#### ● 贈呈基準

ご所有株式数	①	②
1,000株以上	20,000円相当の優待券(500円×40枚)	コシヒカリ 10kg
500株以上 1,000株未満	10,000円相当の優待券(500円×20枚)	コシヒカリ 5kg
100株以上 500株未満	2,000円相当の優待券(500円×4枚)	

それぞれ①もしくは②のいずれか1つをお選びいただけます。

● 利用方法 当社グループ店舗(幸楽苑、和風厨房 伝八、福島県内のフライングガーデン)でご利用いただけます。

● 有効期限 発行日より1年間

# CSR活動の一環として、生産拠点および店舗における環境保全行動に注力

幸楽苑では、従来から環境問題に積極的に取り組み、特別プロジェクトを編成して様々な課題に対処してまいりましたが、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（食品リサイクル法）やエネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）・地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）などの改正による管理強化、社会的要請の高まりを受け、環境への取り組みを更に強化することを目的として、従来から環境に関する設備の選定と設置管理を行っていたメンテナンス部に第40期の1月から専任部門を設け環境の諸問題に対応することと致しました。

## 食品リサイクル率41%の達成

店舗や工場からどうしても調理くずや生産時の食材廃棄が発生してしまいます。これらの発生を最小限に抑制するために、店舗での仕込み作業を出来るだけ無くして、工場での生産に置き換えたり、工場での生産工程を見直すことによって食材の歩留まりを上げて廃棄食料量を削減する等の取り組みを実施しています。

また、出ってしまった生ゴミを上手にリサイクルしていくことも「食」を提供する企業として重要な使命だと考えています。当社の3工場から排出される廃棄食材は100%飼料と肥料にリサイクルされております。また、店舗から排出される調理くずやお客様の食べ残しについても飼料工場や肥料工場へ持ち込まれています。

特に、当期は農林水産省の補助金を受けて生ゴミ処理機を導入し、店舗で一次乾燥処理した処理原料を肥料化施設に送って肥料化する取り組みを開始しました。

これらの取り組みの結果、食品リサイクル法で求められている達成率の下限である20%は元より、目標達成率である40%をも超えて、企業全体として41%のリサイクル率を達成することに成功しました。



## 省エネルギー目標達成への準備

改正省エネ法により、2010年度から「特定連鎖化事業者」の指定を受けることが確実です。当社では、法律に定められた年1%削減を実現する為の準備として様々な取り組みを行っております。2008年度には入口誘導看板のイルミネーション電球をLED電球に変えることによって消費電力を1/5にする実験を開始しており、2009年度にはハンバーグ業態の新店で店内の間接照明をLED電球にしております。

また、当社のらーめん業態では大量の高温のお湯を使用することから、コージェネレーション\*1設備による発電とその副産物であるお湯を効率よく使い切ることが出来る為、2004年度以降都市ガスの店舗全店に導入しております。

この他、お湯を沸かす効率がガスの4倍と高いエコキュート\*2を2009年度に国土交通省の補助金を受けて導入しております。

これらの実績を踏まえて、2010年度以降のエネルギー使用量削減と二酸化炭素排出量削減を実行してまいります。



LED電球の導入



都市ガスコージェネレーションの設置



エコキュートの設置

\*1 ガスエンジンによって発電し、エンジンの排熱を利用して温水を作る機器

\*2 ヒートポンプ技術を利用して空気の熱で湯を沸かす電気給湯器で冷媒に二酸化炭素を使用している

担当地域の店舗運営を統括し、  
売上アップに向けた  
支援と指導を行います。

担当地域内にある店舗の業績向上を推進する統括責任者、それがエリアマネジャーです。店長の上司として、店舗運営に関わる実務指導や人材育成、競合店対策などを任される重要なポジションです。当社の場合、店長経験3年を目安としてエリアマネジャー昇進試験にトライするケースが多く、試験では職務についての基本知識のほかにも競合店対策や事例研究などの能力が要求されます。



週に1回以上の巡回を行い、  
商品・サービス・クレンジングをチェック・指導

当社のエリアマネジャーは、1人当たり5～10店の担当店舗を持ちます。その仕事は、開店前に店舗を巡回することから始まります。営業日報のチェックや当日のワークスケジュール、人員配置の確認、また、ピーク時は店内のフォローを行います。クレンジング・チェックでは、店内外にゴミは落ちていないか、入口・ドアなどに汚れがないかを細かくチェックします。お客様サービスについても、行き届かない点がないか、また提供している商品に問題がないかを徹底的にチェックします。

また、別な日は、深夜時間帯の巡回や閉店作業の確認にまで及びます。部下となる店長の成長と店舗の業績向上が、エリアマネジャーのなよりのやりがいです。



連結財務諸表 ..... Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当連結会計年度 (2010年3月31日現在)	前連結会計年度 (2009年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,664,600	4,034,609
固定資産	16,586,794	17,417,835
有形固定資産	10,514,145	10,542,543
無形固定資産	143,886	147,821
投資その他の資産	5,928,763	6,727,469
資産合計	21,251,394	21,452,444
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,100,089	6,781,928
固定負債	4,980,983	6,261,220
負債合計	12,081,072	13,043,148
<b>純資産の部</b>		
株主資本	9,130,116	8,367,695
資本金	2,661,662	2,661,662
資本剰余金	2,658,096	2,658,098
利益剰余金	3,830,062	3,067,465
自己株式	△19,705	△19,530
評価・換算差額等	805	—
その他有価証券評価差額金	805	—
新株予約権	39,400	41,600
純資産合計	9,170,321	8,409,295
負債・純資産合計	21,251,394	21,452,444

(注)千円未満は切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当連結会計年度 (自2009年4月1日 至2010年3月31日)	前連結会計年度 (自2008年4月1日 至2009年3月31日)
売上高	35,584,143	34,264,793
売上原価	9,911,763	9,944,090
売上総利益	25,672,380	24,320,702
販売費及び一般管理費	23,238,787	22,542,551
営業利益	2,433,593	1,778,150
営業外収益	269,335	203,523
営業外費用	225,153	243,635
経常利益	2,477,774	1,738,038
特別利益	34,403	24,595
特別損失	401,172	619,336
税金等調整前当期純利益	2,111,005	1,143,297
法人税、住民税及び事業税	1,034,195	765,760
法人税等調整額	△10,874	△142,036
当期純利益	1,087,684	519,573

(注)千円未満は切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当連結会計年度 (自2009年4月1日 至2010年3月31日)	前連結会計年度 (自2008年4月1日 至2009年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,268,324	1,699,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,279	712,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,987,485	△1,068,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	103,560	1,342,239
現金及び現金同等物の期首残高	2,685,874	1,343,634
現金及び現金同等物の期末残高	2,789,434	2,685,874

(注)千円未満は切り捨てて表示しております。

# 会社概要 ..... Corporate Profile

## 会社の概要 (2010年3月31日現在)

商号 株式会社 幸楽苑  
 設立 1970年11月11日  
 主な事業の内容 当社は、ラーメン、餃子等を製造・直販するほか、  
 麺、スープ等の食材並びに消耗品等の販売、フ  
 ランチャイズ加盟店の募集及び加盟店の経営  
 指導業務、和食及びハンバーグ等の販売を主な  
 事業とし、福島、宮城、山形、秋田、岩手、青森、  
 栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、  
 静岡、愛知、三重、岐阜、新潟、山梨、長野、富  
 山、福井、京都、滋賀、大阪、奈良、兵庫、和歌  
 山の28都府県に店舗展開をいたしております。

店舗数 425店舗  
 直営店 400店舗  
 FC店 25店舗

資本金 2,661百万円

本店所在地 福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1

工場 郡山工場：福島県郡山市田村町金屋字川久保  
 1番地1  
 小田原工場：神奈川県小田原市中村原521-1  
 京都工場：京都府京田辺市大住門田20

従業員数 1,088名  
 上記従業員のほかに、臨時従業員3,391名(1日7時間  
 45分換算)を雇用しております。

## 取締役及び監査役 (2010年6月17日現在)

代表取締役社長 新井田 傳  
 代表取締役副社長 佐藤 清 (店舗運営本部長)  
 常務取締役 武田 典久 (管理本部長)  
 取締役 久保田祐一 (経理部長)  
 取締役 武田 光秀 (供給本部長兼京都工場長)  
 取締役 伊藤 修一 (内部監査室長)  
 取締役 青木 憲夫 (開発本部長兼渉外部長)  
 常勤監査役 松本 廣文  
 監査役 八島 彬乃  
 監査役 遠藤 大助  
 監査役 前田 昭

監査役 八島彬乃、遠藤大助及び前田昭の三氏は、会社法第2条第16号に  
 定める社外監査役であります。

## 執行役員 (2010年6月17日現在)

総務部長 藤村 哲  
 環境・施設本部長兼環境対策部長 馬場 定義

## 関連会社の概要

■株式会社 デン・ホケン  
 設立 2002年2月19日  
 主要な事業の内容 保険代理店業務  
 資本金(出資比率) 3,000万円(100%)

■株式会社 スクリーン  
 設立 2003年1月28日  
 主要な事業の内容 広告代理店業務  
 資本金(出資比率) 5,000万円(100%)

当社ウェブサイトを是非ご覧ください。  
<http://www.kourakuen.co.jp/ir/index.php>

# 株式の状況 (2010年3月31日現在) ..... Stock Information

## 株式の状況

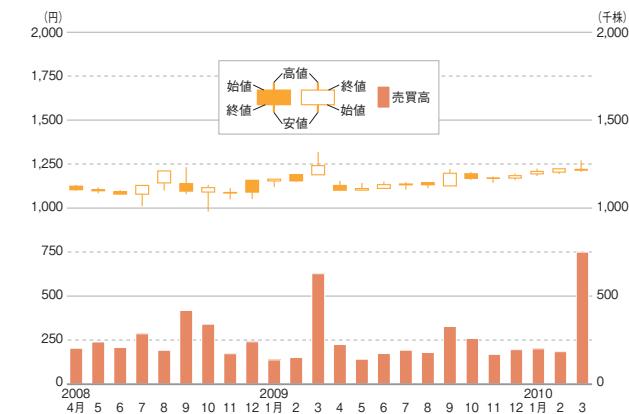
発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 16,268,441株  
 株主数 20,164名

## 大株主

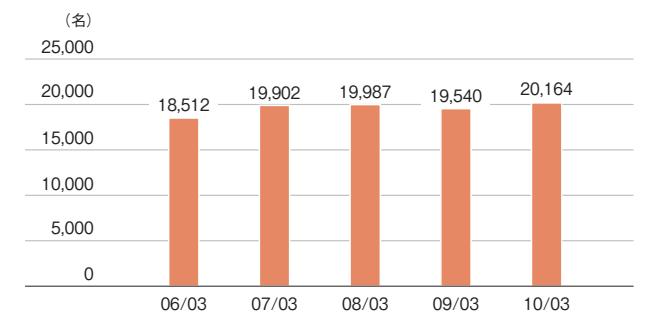
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新井田 傳	3,612	22.20
有限会社エヌテイ商事	1,284	7.89
日東富士製粉株式会社	445	2.74
幸楽苑従業員持株会	344	2.11
株式会社東邦銀行	321	1.97
株式会社大東銀行	266	1.64
アリアケジャパン株式会社	156	0.95
株式会社みずほ銀行	150	0.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	141	0.86
岡田 甲子男	130	0.79

※持株比率については、自己株式(14,250株)を控除して算出しております。

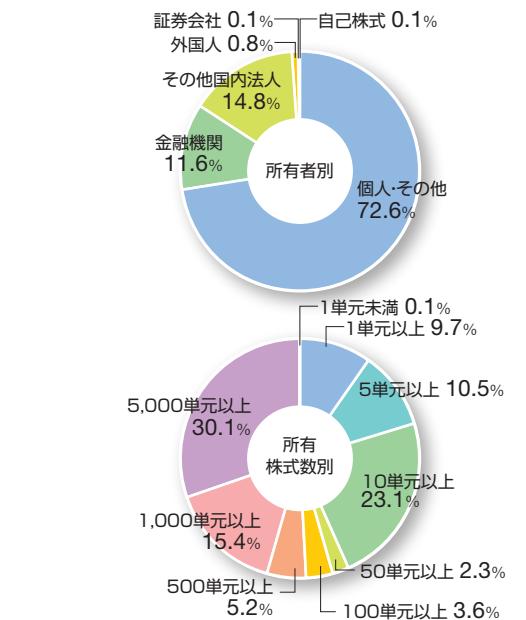
## 株価・出来高の推移



## 株主数の推移



## 株式の分布状況



※10円以上には、自己名義株式14,250株(0.1%)が含まれております。

## 店舗ネットワーク

現在、「幸楽苑」は426店舗\*。  
1,000店舗体制を目指しています。

\*2010年5月31日現在。「和風厨房 伝八」2店舗、「フライングガーデン」1店舗を含む。

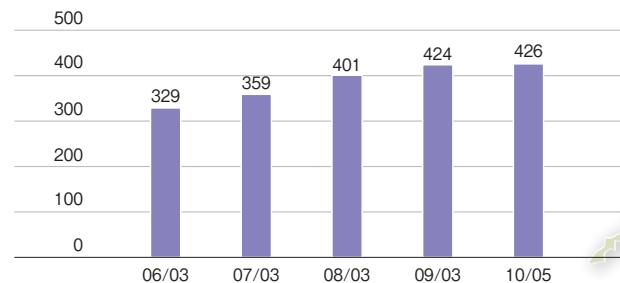
第40期下半期は、10月13日に龍ヶ崎店（茨城県龍ヶ崎市）、10月26日に大館店（秋田県大館市）、1月18日に第1号店となるフライングガーデン安積店（福島県郡山市）、2月15日に相模原若松店（神奈川県相模原市）、3月15日に長岡駅東店（新潟県長岡市）の5店舗を新規オープンし、一方で不採算店舗5店を閉鎖しました。その結果3月31日現在の店舗数は425店舗となりました。

第41期は、15店舗の新規出店を計画しており、すでに4月19日に山形嶋店（山形県山形市）および5月31日に佐倉錦木町店（千葉県佐倉市）をオープンしております。

### 今後の出店政策

当社は現在、商品のブラッシュアップとサービスレベルの改善による既存店活性化に注力し、新規出店ペースを抑制しています。内部固めの最終年度となる第42期以降は、毎年総店舗数の1割を目安に新規出店を行い、ドミナント形成を強化していく計画です。

店舗数の推移（2010年5月31日現在）



**伝八**  
和風厨房

- 福島県 2店舗
- 福島県 1店舗

**幸楽苑**  
昭和二十九年創業  
—多加水熟成麺—

- 福島県 48店舗
- 宮城県 33店舗
- 山形県 10店舗
- 青森県 7店舗
- 秋田県 11店舗
- 岩手県 4店舗

**THE FLYING GARDEN**

- 福島県 1店舗

● 新潟県 14店舗  
● 山梨県 6店舗  
● 長野県 10店舗

● 富山県 3店舗  
● 福井県 4店舗

● 静岡県 20店舗  
● 愛知県 30店舗  
● 三重県 8店舗  
● 岐阜県 8店舗

● 栃木県 21店舗  
● 茨城県 31店舗  
● 群馬県 11店舗  
● 埼玉県 38店舗  
● 千葉県 36店舗  
● 東京都 23店舗  
● 神奈川県 25店舗

● 京都府 1店舗  
● 滋賀県 4店舗  
● 大阪府 6店舗  
● 奈良県 1店舗  
● 兵庫県 9店舗  
● 和歌山県 1店舗

(2010年5月31日現在)



## NEW MENU

### ワンタンめん

ワンタンは、本場中国で『雲呑』と書き、雲のようなフワフワした生地をツルッと呑みこむと比喩的表現で例えられています。また、雲のように白くフワフワした生地はツルッとするだけではなく、縁起物としても位置付けられています。

このワンタンに使用する具材には、主原料を豚肉とし、干し貝柱、干し椎茸、鰹節を餡に練りこみ、具材の旨みも味わえる商品に仕上げました。

また、今回の最大のポイントは何と云っても、原材料の乾物から来る天然の旨み成分にあります。干し貝柱の持つ『コハク酸・核酸』、椎茸の持つ『グアニル酸』、鰹節の持つ『イノシン酸』、これら3つの素材から出るそれぞれの旨みと、豚肉本来が持つ旨み、

それら全ての相乗効果によって美味しい餡が誕生します。また、具材を包み込む皮も、ツルッとした食感を出すために、薄い生地で作られています。そのため、小麦粉から餡を包み込むまでの全過程に於いて、徹底した管理下で作られています。

このワンタンを一度口に運べば、ツルッとした食感と数種の旨みが口の中

一杯に広がり、至福の時を演出します。販売当初から高い支持をいただいている商品となっております。

